

令和4年度地方創生関係交付金

事業実施評価

令和6年3月 むつ市

■ 市内部評価凡例

<事業効果>

①	地方創生に非常に効果的であった	全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
②	地方創生に相当程度効果があった	一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
③	地方創生に効果があった	KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
④	地方創生に対して効果がなかった	KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組として前進・改善したとは言い難いような場合

<今後の方針：地方創生関係交付金事業計画期間が継続するもの>

①	事業の継続（計画通りに事業を継続する）
②	事業の発展（事業が効果的であったことから取組の追加変更に発展させる）
③	事業の改善（事業の効果が不十分であったことから見直し（改善）を行う（または、行った））
④	事業の中止（継続的な事業実施を予定していたが中止する（または、した））
⑤	事業の終了（当初の予定通り事業を終了する（または、した））

<今後の方針：地方創生関係交付金事業計画期間が終了したもの>

①	事業内容を変更せずに継続する（地方創生関係交付金または他の財源を活用する場合を含む）
②	事業を拡大して継続する（地方創生関係交付金または他の財源を活用する場合を含む）
③	事業の一部を継続する（地方創生関係交付金または他の財源を活用する場合を含む）
④	事業を終了する

地方創生推進交付金事業に係る事業実施評価表（令和4年度実施事業）

No.	事業名	事業の概要	事業詳細	実績額 (交付金額)	重要業績評価指標（KPI）			内部評価		外部評価	
					指標	目標指標値	実績値	事業効果	今後の方針	事業効果（※1）	主な意見（※2）
1	<陸・海・空>むつうまブランドによる「稼げる」農林水産業	むつ市のご当地グルメとして誕生した自衛隊グルメの更なるブランド化や市農林水産物の商品開発や生産向上を図り、この地域特産品を下北5市町村が連携する協議会で実施する事業等を通じ、首都圏や海外へ販路を広げることを目的とする。	①地域特産品活用促進事業 ・大湊海軍コロッケ販売戦略事業 ・大湊海自カレー普及促進事業 ・大湊Sora空！普及事業 ②下北圏域地場産品販路拡大事業 ・むつ市・下北圏域地場産品販路拡大事業実行委員会負担金 ③M-ロジ推進事業 ・むつ市のうまい直送便「M-ロジ」事業費補助金 ④むつ市のうまい！ステップアップ推進事業 ・むつ市のうまい新商品開発支援事業補助金 ・むつ市のうまい販路開拓支援事業補助金 ⑤Aomori Global Advance Project2022 ⑥ICT活用事業	17,906,780円 (8,952,000円)	人口一人当たりの市民所得の向上	2,466千円	2,646千円	②地方創生に相当程度効果があった	②事業の発展（事業が効果的であったことから取組の追加変更[発展させる]） <計画継続>	②地方創生に相当程度効果があった	・KPIの増減について、要因などを深掘りして分析することでより良い効果検証となると思うので取り組んでもらいたい。 ・イベント中心の事業だと感じており、県外への売り込みはそれでもよいと思うが、特産品や地場産品は、もう少し市民の日常に普及していかないと外への広がりも期待できない。 ・地域特産品活用事業の協賛店へ市の負担にならない程度の助成が必要。海自カレーは店舗でも商品が購入できるがコロッケは手配しづらい。
					一次産業の生産額	4,096百万円	3,831百万円				
					一次産業就業者数	1,712人	1,736人				
2	キョウイク（キョウイク・共育・今日行く！）拠点によるまちづくり推進事業	地元企業や地元住民により構成された「むつ下北未来創造協議会」を中心に、進学時から就職に至るまでの地元定着の流れを構築するため、下北地域にある高等教育機関を拠点として積極的なインターンシップやセミナー等の開催を通じ、将来的な定住に結びつく人材の確保に向けた人流の流れを創造する。	①キョウイク拠点によるまちづくり事業負担金 ・高等教育機関「下北キャンパス」の拠点事業 ・しもきたホップ・ステップ・ジャンプ型起業家育成事業 ・むつ下北の新たな観光を生み出す「若者が主役の観光アクティビティ事業」 ・むつ下北の企業・若者・大学を繋ぐコーディネート事業 ②むつサテライトキャンパス運営費用 ・高校生、食育、ジオパーク等の公開講座 ③オール青森雇用創出連携プロジェクト事業 ・共育型インターンシップコーディネート ・企業向けインターンシップPR冊子製作	11,835,746円 (5,917,000円)	本事業による市内就職者数	10人	10人	①地方創生に非常に効果的であった	②事業の発展（事業が効果的であったことから取組の追加変更[発展させる]） <計画継続>	②地方創生に相当程度効果があった	・人口減少下において、就職希望者および就業者の減少が著しい。市内就職者数、資格取得者数については目標値にとられることなく、可能な限りで上積みを目指してほしい。
					幼稚園教諭二種免許状、保育士、介護福祉士等の就職につながる資格の取得者数	10人	31人				
					転出者数	2,511人	2,287人				

※1 外部評価の事業効果については、「むつ市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」委員の皆様からいただいた評価・意見を集計し決定。

※2 質疑は除く。

まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に係る事業実施評価票（令和4年度事業）

No.	事業名	事業の概要	寄附金を活用した事業名	寄付金額	重要業績評価指標（KPI）			内部評価		外部評価	
					指標	目標指標値	実績値	事業効果	今後の方針	事業効果（※1）	主な意見（※2）
1	むつ市まち・ひと・しごと創生推進事業	<p>地域の特性を活かした産業の創出や「下北ジオパーク」を活用した取組を推進し、積極的なシティプロモーションの実施等による「交流人口」や「定住人口」の拡大はもちろんのこと、地域と多様に関わる「関係人口」にも着目しながら、県内外の高等教育機関と連携等による地域の人材育成に努める。</p> <p>また、若い世代が出会い、結婚し、安心して子どもを産み育てることができるための一連の流れを生み出すべく、様々なライフステージに対応できる切れ目のない支援を実施するとともに、コンパクトシティ・プラス・ネットワークの形成を図りながら、地域が一体となって、防災・保健・医療・福祉の充実に取り組み、誰もが誇りと夢や希望を抱いて暮らすことができる魅力あるまちの実現を図る。</p>	<p>①地域特産品活用事業</p> <p>②キョウイク（教育・共育・今日行く！）拠点</p> <p>③むつサテライトキャンパス事業</p> <p>④青森創生人材育成・定着推進事業</p> <p>⑤下北ジオパークによる観光地域づくり（しもきたDMO）推進事業</p> <p>⑥未来人材育成奨学金プロジェクト</p> <p>⑦ムチュ☆らんど運営事業</p> <p>⑧地域にマッチした産業人材育成事業</p>	18,200,000円	人口一人あたりの市民所得	2,409千円	2,646千円	②地方創生に相当程度効果があった	②事業の発展（事業が効果的であったことから取組の追加変更に発展させる） <計画継続>	②地方創生に相当程度効果があった	・転入・転出の改善がみられるものの「子育てのしやすさ」で課題を残した。問題点の洗い出しとそれに対する助成などの改善策が必要。
					50歳以下の認定農業者数	2人	2人				
					創業件数	10件	9件				
					年間観光入込客数	980,000人	534,967人				
					転入者数	2,090人	1,978人				
					転出者数	2,511人	2,287人				
					合計特殊出生率	-	-				
					子育てをしやすいと思う保護者の割合	就学前児童 43.0% 小学生 42.0%	就学前児童 38.6% 小学生 30.0%				
					平均寿命の延伸	-	-				
					市民の地域資源認知度	52%	62.07%				

※1 外部評価の事業効果については、「むつ市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」委員の皆様からいただいた評価・意見を集計し決定

※2 質疑は除く。

むつ市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議 委員評価結果（令和4年度事業）

事業名			内部評価	外部評価	外部評価集計欄							
					①非常に効果的であった		②相当程度効果があった		③効果があった		④効果がなかった	
地方創生推進交付金	1	<陸・海・空>むつうまブランドによる「稼げる」農林水産業推進事業	②	②	0	0.0%	10	76.9%	3	23.1%	0	0.0%
	2	キョウイク（教育・共育・今日行く！）拠点によるまちづくり推進事業	①	②	2	15.4%	10	76.9%	1	7.7%	0	0.0%
応 地 援 方 税 創 制 生	1	むつ市まち・ひと・しごと創生推進事業	②	②	0	0.0%	11	84.6%	2	15.4%	0	0.0%